

完了後の評価表

事業名	森林環境保全整備事業（国有林）	事業実施期間	平成29年度～令和3年度（5年間）																
事業実施地区名 （都道府県名）	（ひとつせがわ） 一ツ瀬川森林計画区 （宮崎県）	事業実施主体	九州森林管理局 西都児湯森林管理署																
完了後経過年数	4年	管理主体	西都児湯森林管理署																
事業の概要・目的	本事業は、宮崎県の中央部に位置し、西都市及び児湯郡を包括する1市5町1村に所在する約2万7千haの国有林野を対象としている。 本計画区は、北東部に位置する尾鈴山から中央部の掃部岳を結ぶ中央団地と、熊本県境の西米良村と日向灘に介在する小団地で形成されており、脊梁部には掃部岳生物群集保護林、尾鈴コウヤマキ希少個体群保護林を設定しているとともに、尾鈴山系一帯は、尾鈴県立自然公園に指定されているなど自然環境の保存・形成等に重要な役割を果たしている。また、本計画区は、一ツ瀬川、小丸川及び名貫川の中流域に位置し、水源かん養保安林が約91%に達し、県民の生活に欠かせない水資源の源流部となっている。 森林の現況は、スギ、ヒノキを主とした針葉樹林が約13千ha、シイ類、カシ類等の広葉樹林約10千ha、針広混交林約3千haとなっている。このうち、人工林についてみると蓄積は約582万m³、面積は約15千haで11齢級をピークとして森林資源の本格的な利用期を迎えている。 これらのことから、多面的機能の持続的発揮を図ることができる多様な森林づくりのほか、主伐や間伐を見据えた路網整備や主伐後の確実な更新とその後の保育が必要となっている。 このため、本事業は、本地区の森林の有する水源涵養機能、土壌保全機能や保健・レクリエーション機能などの公益的機能の持続的な発揮と併せ、木材の安定供給及び地域の活性化にも積極的に寄与するため、植栽や間伐等の森林整備を積極的に実施するとともに、森林整備の効率的な実施に必要な路網整備に取り組んだものである。 <table><tr><td>・主な事業内容</td><td>森林整備</td><td>更新面積</td><td>295ha</td></tr><tr><td></td><td></td><td>保育面積</td><td>2,792ha</td></tr><tr><td></td><td>路網整備</td><td>開設延長</td><td>11.2km</td></tr><tr><td></td><td></td><td>改良延長</td><td>31.8km</td></tr></table>			・主な事業内容	森林整備	更新面積	295ha			保育面積	2,792ha		路網整備	開設延長	11.2km			改良延長	31.8km
・主な事業内容	森林整備	更新面積	295ha																
		保育面積	2,792ha																
	路網整備	開設延長	11.2km																
		改良延長	31.8km																

	・総事業費 2,997,088 千円（税抜き 2,755,239 千円） （平成 28 年度の評価時点 1,995,963 千円（税抜き 1,848,114 千円））
① 費用便益分析の算定基礎となった要因の変化	令和 8 年度時点における費用便益分析結果は以下のとおりである。 なお、事前評価で算出した総費用及び総便益と完了後の評価で算出した総費用及び総便益との差異については、労務・資材単価の上昇や優先度の高い箇所から事業を実施したことに伴う事業費の変動等によるものである。 総便益（B）21,639,480 千円（平成 28 年度の評価時点 21,488,490 千円※） 総費用（C）7,794,386 千円（平成 28 年度の評価時点 3,133,103 千円※） 分析結果（B/C）2.78（平成 28 年度の評価時点 6.86）
② 事業効果の発現状況	本事業の実施を通じ、更新及び保育作業等の森林整備により地球温暖化防止や水源涵養、山地保全等の公益的機能の維持増進が図られた。 また、路網の開設・改良の実施により、森林整備施業箇所までの所要時間や木材の搬出距離が短縮されることで木材生産の経費縮減が図られた。
③ 事業により整備された施設の管理状況	本事業で整備した森林は、シカによる食害を防止するため防護柵等の被害対策に努めており、継続して適切な管理を行っている。また、本事業で整備した路網は定期的に点検し、必要に応じて補修等を実施している。
④ 事業実施による環境の変化	森林整備の実施により、重視すべき機能（水源涵養機能）の区分に応じた良好な森林が形成されつつある。 また、適切な路網整備により伐採から植栽・保育までの作業の効率性が高まり、作業コストの縮減、労働負担の軽減が図られるようになった。
⑤ 社会経済情勢の変化	令和 2 年の国勢調査によると、宮崎県の林業就業者数は 2,420 人で、平成 27 年に比べ 198 人（8.9%）増加し、65 歳以上の占める割合は、23%から 25%に上昇している一方で、35 歳未満の占める割合は、平成 17 年以降上昇傾向にあり、一定の若返りが図られている。 また、人工林の半数以上が利用期を迎えており、この充実した森林資源を有効に活用しながら、木材の安定供給体制を構築するとともに、森林の有する公益的機能の持続的な発揮が図られるよう多様な森林の整備を効果的かつ効率的に推進することが求められている。
⑥ 今後の課題等	森林の有する公益的機能の持続的な発揮、木材の安定的供給を図るため、国土の保全、自然環境の保全等に十分配慮しつつ、引き続き、森林整備及び路網整備を着実に実施していく必要がある。 事業実施にあたっては、効率的かつ効果的な実施に努め、伐採と造林の一貫作業、低密度植栽や下刈回数の削減等の低コスト造林の定着に加え、ドローン等の活用など新たな林業技術の導入を進めるとともに、トータルコストの縮減に繋がる技術開発や地域振興に寄与するため、国有林で実施している低コスト作業システム

	の技術情報の提供や意見交換を行いながら、民国が連携した森林整備に取り組む必要がある。 また、スギ花粉発生源対策を踏まえ、引き続き、スギ人工林の伐採・花粉の少ない苗木への植替えを重点的に取り組む必要がある。 地元の意見： (宮崎県) 意見なし。 (西都市) 森林整備により、土砂の流出や水源涵養等の公益的機能が適切に発揮され、路網整備により入林する人に利用される等の公益的機能を発揮している。 たかなべ (高鍋町) 造林事業により、土砂の流出防止、水源涵養等の公益的機能が適切に発揮されている。 しんとみ (新富町) 意見なし。 きじょう (木城町) 意見なし。 かわみなみ (川南町) 意見なし。 つの (都農町) 意見なし。 にしめら (西米良村) 「⑥今後の課題」にもありますように、低コスト造林や新たな林業技術の導入に積極的に取り組んでいただき、流域内の地形条件に適合した技術の開発・普及を希望します。また、将来にわたって持続可能な林業を実現するために、継続的な事業量の確保をお願いしたい。
森林管理局事業評価 技術検討会の意見	森林・林業情勢その他社会経済情勢の変化や地域の意向等を踏まえた森林整備事業を行うことにより、水源涵養や山地保全、木材生産等の森林の持つ多面的機能の維持増進が図られてきており、費用便益分析の結果からも事業の効果が発揮されていると認められる。
評価結果	・必要性： 水源涵養や山地保全、木材生産等の森林の持つ多面的機能の維持増進が図られてきており、本事業の実施は必要と認められる。 ・効率性： 路網整備においては、現地に即した路線選定を実施するとともに、森林整備においては、伐採と造林の一貫作業、低密度植栽や下刈回数削減の導入により低コスト化への取組が進められており、費用便益分析の結果からも十分な効率性が認められる。

	・有効性： 森林計画に即した森林整備の実施により、森林の有する公益的機能が持続的に発揮され、また、整備した路網を活用した木材の安定供給が図られており、引き続きその効果が発揮されるものと見込まれるため、有効な事業と認められる。
--	--

※平成 28 年度の評価時点における数値については、消費税を含んだ数値である。

様式1

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業(国有林)

都道府県名：宮崎県

施行箇所：一ツ瀬川森林計画区(西都児湯森林管理署)

(単位:千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	5,372,633	
	流域貯水便益	1,470,287	
	水質浄化便益	6,394,075	
山地保全便益	土砂流出防止便益	3,834,468	
環境保全便益	炭素固定便益	1,114,581	
木材生産等便益	木材生産経費縮減便益	16,221	
	木材利用増進便益	28,394	
	木材生産確保・増進便益	1,367,689	
森林整備経費縮減等便益	森林整備促進便益	2,041,132	
総 便 益 (B)		21,639,480	
総 費 用 (C)		7,794,386	
費用便益比	$B \div C = \frac{21,639,480}{7,794,386} = 2.78$		

令和8年度 林野公共事業評価 (森林環境保全整備事業)

「令和8年度 完了後の評価実施計画区」位置図



一ツ瀬川森林計画区 (西都児湯森林管理署管内)



森林整備

植付

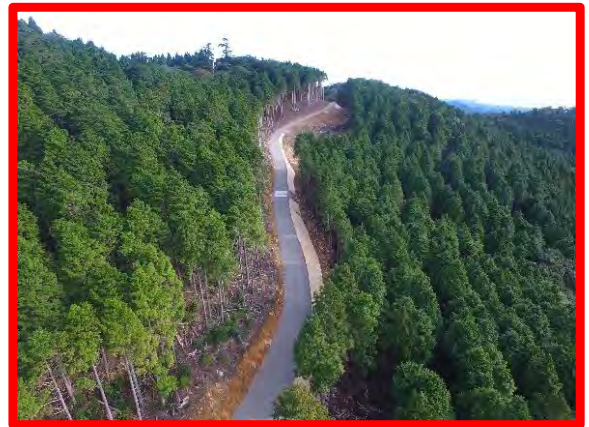


運材



路網整備

路網開設(遠景)



路網開設(近景)

